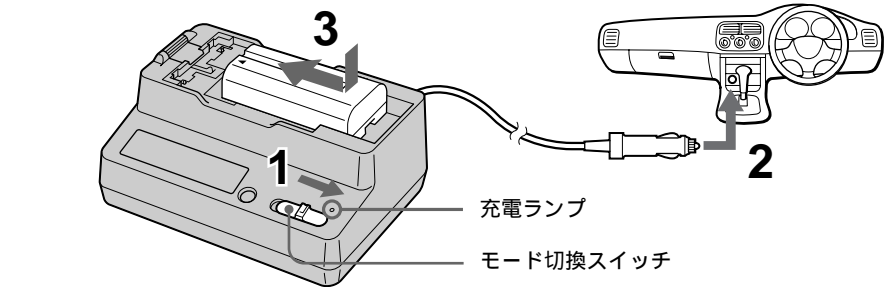


バッテリーを充電する

DCアダプター/チャージャーにバッテリーを取り付けて充電します。



1 モード切換スイッチを「充電」にする。

2 シガレットライターソケットにつなく。「ピーッ」という音がして、表示窓が点灯します。

3 バッテリーを取り付ける。充電が始まると、表示窓のバッテリーマークが順番に点滅し、充電ランプが点灯します。充電されるとバッテリーマークがすべて点灯します(実用充電)。さらに充電ランプが消え、バッテリーマークに「FULL」が表示されるまで充電を続けると、若干長く使えます(満充電)。

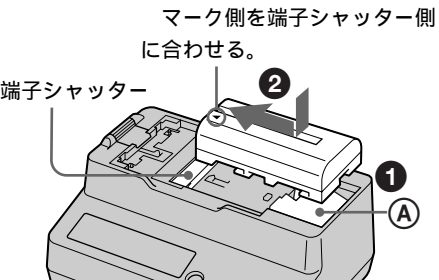
バッテリーマークの点灯

実用充電の終了	満充電の終了

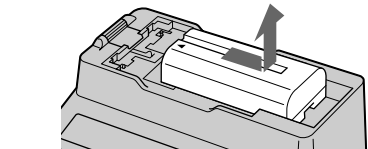
バッテリーの取り付けかた

NP-F550 / F750 / F950など

- ① ④部分の上にバッテリーを置く。
④部分は、バッテリーを置くと本体内に収納されます。
- ② 矢印の方向にバッテリーをスライドさせる。端子シャッターが完全に隠れるまで押し込んでください。



取りはずすとき
バッテリーを取り付けたときと反対の方向にスライドし、真上に持ち上げる。



ご注意

充電端子には衝撃を与えないでください。バッテリーを取り付けるときなどは、ぶつけないよう、特にご注意ください。

主なバッテリーの充電時間

バッテリーバック	満充電時間 (実用充電時間)*
NP-F100	約100分(約40分)
NP-F200	約110分(約50分)
NP-F300	約160分(約100分)
NP-CF540	約110分(約50分)
NP-F550	約115分(約55分)
NP-F750	約170分(約110分)
NP-F950	約225分(約165分)

- * 使い切ったバッテリーのDC-V700での充電時間。
- お持ちのビデオカメラで使えるバッテリーの種類や使用可能時間については、お使いになる機器の取扱説明書をご覧ください。
- 周囲の温度やバッテリーの状態によっては、上記の充電時間と異なる場合があります。

急いで使いたいとき

バッテリーは、充電が完了する前でも必要なときに取りはずして使えます。ただし、充電時間によってお使いになれる時間が異なります。

ご注意

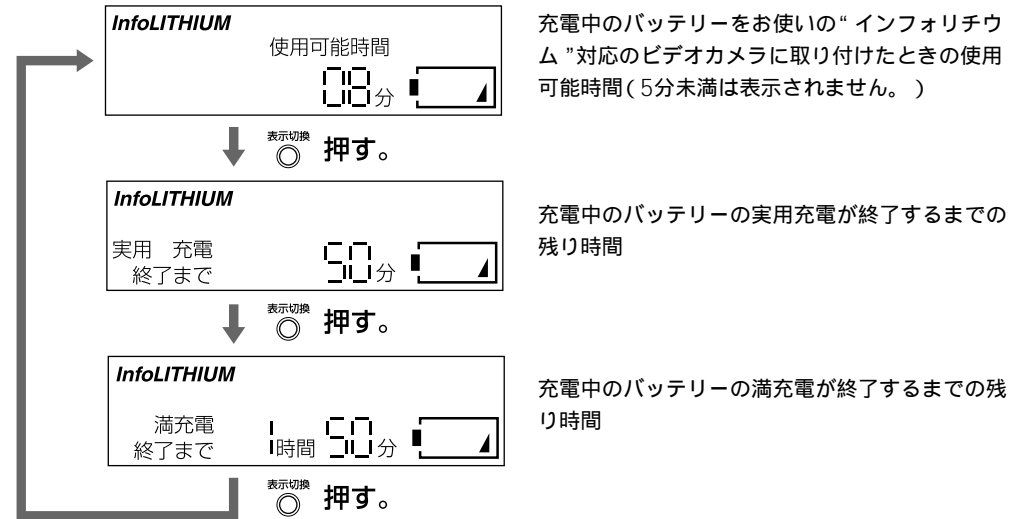
- 充電中にモード切換スイッチを「ビデオ/カメラ」にすると、充電は中断されます。
- 充電ランプが点灯しなかったり点滅したときは、バッテリーがしっかり取り付けられているか確認してください。しっかり取り付けられていないと、充電されないことがあります。
- すでに充電を完了しているバッテリーを取り付けたとき、充電ランプが1度点灯してから消えます。

充電の状況を確認する

“インフォリチウム”バッテリーを充電中は、充電の状況を表示窓で確認することができます。充電を開始してからしばらくすると、表示窓に「使用可能時間」が表示されます。

充電中に表示切換ボタンを押す。

ボタンを押すたびに表示は次のように変わります。



充電中のバッテリーをお使いの“インフォリチウム”対応のビデオカメラに取り付けたときの使用可能時間(5分未満は表示されません。)

充電中のバッテリーの実用充電が終了するまでの残り時間

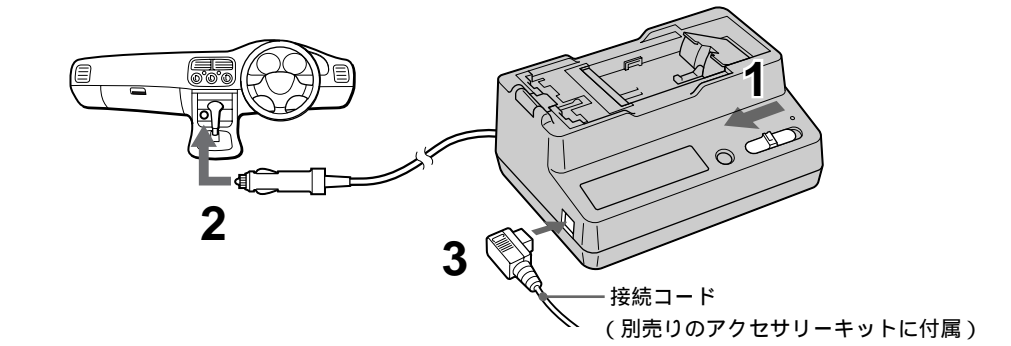
充電中のバッテリーの満充電が終了するまでの残り時間

ご注意

- 表示時間は室温が10 - 30 で充電したときの目安です。使用環境によって実際の時間と異なる場合があります。
- 以下のときは表示時間が「- - -」になることがあります。故障ではありません。
 - 使用可能時間が5分以下のとき
 - 表示時間と実際の充電時間にずれが生じたとき(そのまま充電を続けてください。)
- 実用充電終了から満充電終了までは約1時間です。この間に本機からバッテリーを取りはずすと、次回充電するときの表示時間が実際とずれることがあります。
- 表示時間が実際とずれるバッテリーは、1度本機で満充電してからお使いください。より正しい時間を表示できます。
- システム上、満充電済みのバッテリーを取り付けると「満充電まで1時間」の表示が出るがありますが、故障ではありません。
- 使用環境によって「使用可能時間」は表示されないことがあります。
- 表示切換ボタンを押してから時間を表示するまでしばらく時間がかかることがあります。

ビデオカメラの電源として使う

ビデオカメラへのつなぎかたについては、お使いのビデオカメラの取扱説明書もあわせてご覧ください。



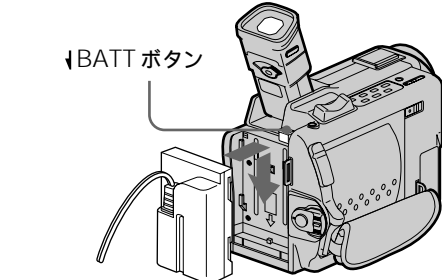
1 モード切換スイッチを「ビデオ/カメラ」にする。

2 シガレットライターソケットにつなく。

3 接続コードをDC出力へつなく。接続コードは、別売りのアクセサリキットに付属のものをお使いください。

4 接続コードをビデオカメラへつなく。

DCR-TRV9など
接続プレートを押しながら下へずらす。



接続プレートを取りはずすとき
BATTボタンを押しながら上へずらす。

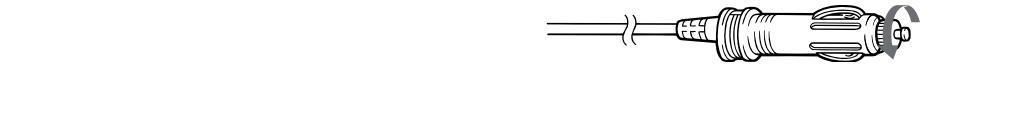
ご注意

- ビデオカメラを操作中にモード切換スイッチを「充電」にすると、ビデオカメラへの電源の供給は中断されます。
- ビデオカメラに電源を供給しながら、同時に本機に取り付けたバッテリーを充電することはできません。
- ビデオカメラの映像が乱れたときは、本機をビデオカメラから離してください。

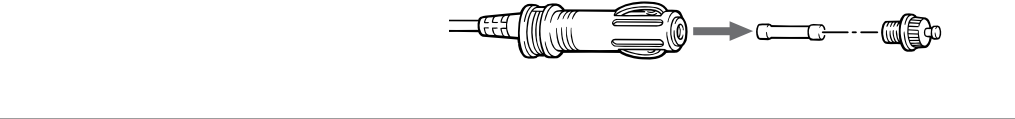
ヒューズを交換するには

カーバッテリーコードでつないだ機器が正常に動作しない場合は、プラグ内部のヒューズが切れていないかを確認してください。ヒューズが切れた場合は、市販されている同じ定格のヒューズ(▽4A 125V)をお求めになり、交換してください。

1 プラグ部分の先端を回してははずす。



2 ヒューズを取り出す。



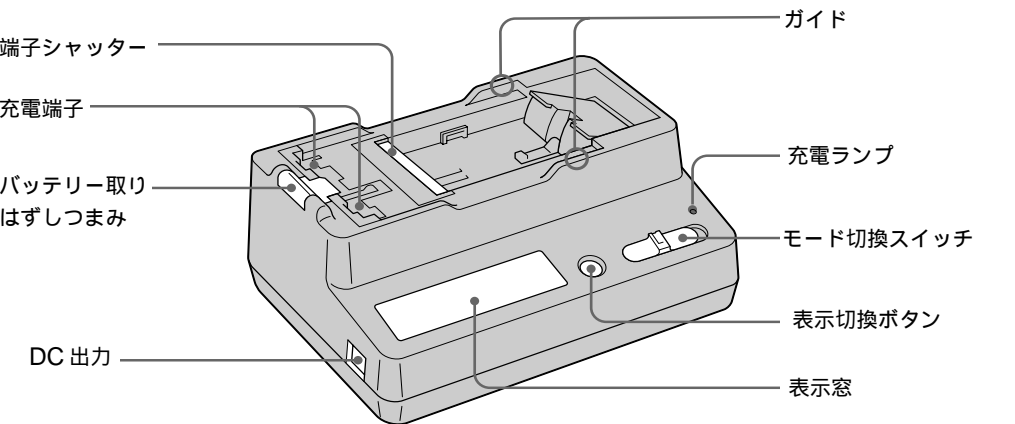
3 新しいヒューズを入れ、プラグ先端を元通りにしっかりしめる。

ご注意

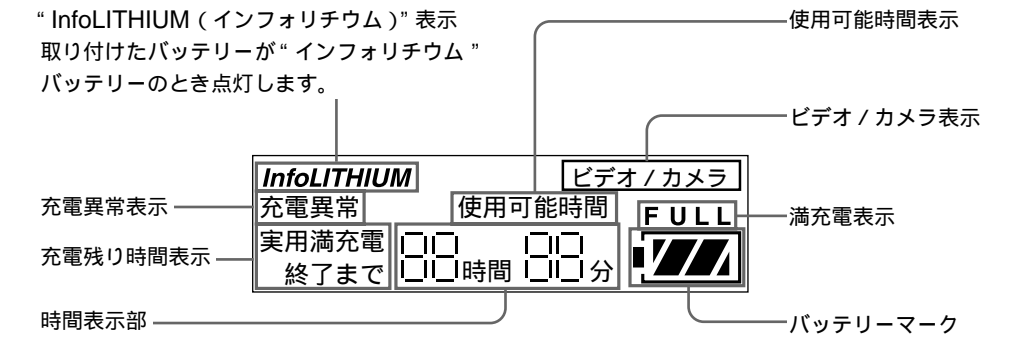
- 自動車のシガレットライターソケットの中が灰などで汚れていると、接触不良によりプラグ部分が熱くなることがあります。お使いになる前に必ずきれいにしてください。
- 規定のヒューズ以外のもので代用しないでください。
- ヒューズを交換したあとも、再び切れるような場合には、お買い上げ店にご相談ください。

自動車の極性やバッテリー電圧についてご不明な点は、その車の販売店にお問い合わせください。

各部のなまえ



表示窓の表示



主な仕様

定格入力	DC12/24V (12/24V マイナスアース車専用)
定格出力	VTR動作時：DC8.4V、2.0A 充電時：DC8.4V、1.4A
動作温度	0 - +40
保存温度	-20 - +60
最大外形寸法	約127×55×95mm(幅/高さ/奥行き)
質量	約330g

付属品

- 取扱説明書(1部)
- 保証書(1部)
- ソニーご相談窓口のご案内(1部)

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。